

NEWS LETTER Vol.01 & 02 (2023.4.23)

ごあいさつ

いつも皆様からご支援いただき大変ありがとうございます。
昨年10月の選挙からはや半年が過ぎました。その間、11月の臨時会から始まり、12月定例会、1月臨時会、2月～3月の定例会と出席し、市議として質疑して参りました。
その間、1月23日から1泊2日で議会広報等特別委員会の視察、さらに、3月29日から2泊3日で会派（新風つばめ）の視察にも伺いました。

このような形で半年間、燕市議会議員として働かせていただいた中で感じたことは、本当にこの市議という仕事の面白さと責任の重さを感じております。

これまでできなかったことや意見を言えなかったことについて、皆様からのご支援をいただいたことで大きな声として伝えることができいております。
一方で、市内各所から様々な相談を伺う中で、本当に様々な課題が燕市内に山積しており、それらに対して私自身しっかりと根拠を持って燕市役所に提案しなくてはならないということの責任の重さを痛感しております。

全部の要望を0から一気に100まで実行してもらうことが無理でも、なんとか落とし所を見つけてしっかりと動いていきたいと考えております。
この落とし所を見つけられるところが以前、市役所に勤めていた経験からできることかと思っておりますので、遠慮なく皆様ご相談くださいますようお願いいたします。

あわせて、こうやって意見を燕市に提案できるのも多くの方のご支援あったからこそですので、今後も応援していただけるように働いて参りますので、今後ともご支援とあわせてご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



2023年4月23日

燕市議会議員

佐野 大輔

11月臨時会 & 12月定例会まとめ

所属委員会など議会人事が決定しました！

いつも皆様からご支援いただき大変ありがとうございます。
11月にこれから2年間の役職等が決まりましたのでご報告します。

【さの大輔の担当委員会・役職について】

- ・産業建設常任委員会
- ・議会広報等特別委員会
- ・議会運営委員会
- ・大河津分水大改造事業促進特別委員会
- ・燕三条地場産業振興センター理事



一般質問の壇上から

12月議会での一般質問について(概要)

新年度
予算
に反映

市民活動に手厚い支援を

市民活動を積極的に取り組んでいる方の自己負担を減らしたいという思いで、イキイキまちづくり事業の助成率や金額を変更できないか提案しました。地域を支える活動としてとても重要だからこそ少しでも負担を補えるように提案しました。

【燕市から】

令和5年度予算にてさっそく助成率のないチャレンジ枠を既存の5万円から10万円補助に増額していただきました。



議席番号は3番です

新年度
事業化
決定

官民協働の燕市PR実現へ

市内企業と燕市が連携した市のPRの取り組みとして、市外の方に効果的に発信するために市外や県外の方々が多く閲覧する企業のHPに燕市の情報を掲載していただく仕組みづくりを提案しました。

【燕市から】

令和5年度5月より商工会議所などの団体との連携を通して協力企業の募集が開始されることになりました。



市長からの答弁の様子

新年度事業の
申請に反映

企業の新規事業の後押し&DX化を

企業がコロナ禍から業態変化する際に使える新規事業のための補助金の新設を提案、さらに、これまで郵送や窓口での受付だった事業者向けの補助金の申請についてDX化を提案しました。

【燕市から】

DX化については、令和5年度の補助金からメールや専用フォームでの申請が可能になりました！



実際の一般質問の様子
(燕市ホームページへリンク)

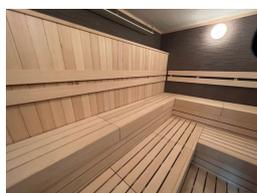


12月議会
トピックス

ビジョンよしたが2月に リニューアルオープン！



プール



サウナ(浴室内)

小池保育園・水道町保育園の 民営化について

令和6年4月1日より小池保育園及び水道町保育園の民営化を予定しています。事業者は出雲崎町で保育園を運営している社会福祉法人浄勝会さんに決定しました。今後具体的なイメージについて発表予定です。

1月臨時会 & 3月定例会まとめ

市役所にこども政策部が新設されました！

4月から国においてこども家庭庁が創設されましたが、その動きに合わせて燕市でもこれまでの組織を改編して「こども政策部」を新設しました。具体的には、下記の通りとなります。

こども未来課・・・幼稚園、こども園、保育園、全天候型屋内遊戯施設など
子育て応援課・・・出産子育て応援給付金、児童手当、母子手帳交付
要保護児童対策、妊産婦検診、乳幼児検診など



3月議会での一般質問について(概要)

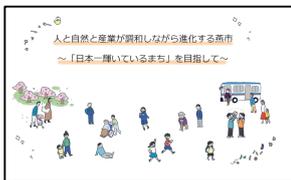
新年度
にて対応

燕市総合計画の周知徹底を

令和5年度から12年度までの燕市の方向性を示した燕市総合計画が4月から本格的にスタート！
一方で、計画策定時の意見募集には1件しかない集まらず。市民へ計画の周知をしっかりとやってほしいと要望しました。

【燕市から】

意見募集の仕方について再検討するとともに今後の計画の周知については各所と連携して実施する。



市民からの意見は1件のみ

調査研究
実施へ

工場の遮熱支援で一石五鳥？

工場の遮熱は、外の気温が暑くても、寒くても影響を受けにくくし、工場内を一定温度に保てる取り組み。さらに、CO2削減や労働環境整備、企業コストの削減、機械の長寿命化などメリットは多数あるため、そのための支援を。

【燕市から】

令和5年度中に実際の遮熱した工場や施工できる業者話を聞くなど今後のために調査研究を進めていく。



遮熱の有無で20°C違う

新年度早々に
方向性周知

松長小学校の統合後の校舎の利活用は？

松長小は、令和5年度末を持って小中川小に統合。一方で、統合後の校舎の利活用はまだ決まっていない。統合後すぐ活用できるように住民を巻き込んで検討してもらいたい。

【燕市から】

老朽化の現状を踏まえ、市全体を見て必要かという観点からできるだけ早く方向性を決めていきたい。



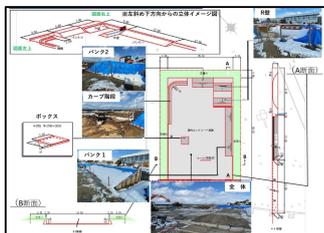
実際の一般質問の様子 (燕市ホームページリンク)



3月議会
トピックス

スケートボード場が5月オープン！

スポーツランド燕の敷地内にてスケートボード場が5月にオープン(予定)。興味のある方はぜひご利用下さい。



全天候型屋内こども遊戯場に24億円！

ふるさと納税でいただいた財源をもとに令和6年度完成に向けていよいよ建設が開始されます。



令和5年度の予算が決まりました！

3月議会に合わせて予算審査特別委員会が行われ、そこで新年度予算について質疑を行い、予算が成立しました。ここでは私の方で質問した事項について30個から6個だけ抜粋してお伝えいたします。

きららん号増便のための対策を

- (佐野)増便を可能にするための運行単価の見直しをしてはいかがか
- (燕市)現状は本業に影響があるということで本数を増加できていない。単価の見直しには応じる。

通院費も子ども医療費助成で無料化を

- (佐野)子ども医療費助成として入院費よりも通院費を無料化できないのか？
- (燕市)入院は日数を要するので個人負担が大きい。また、通院費の無料化には6,000万円必要。

基盤技術人材育成支援事業の減額理由は

- (佐野)後継者不足や縮小される基盤技術を継承するための予算が1社分しか計上していないのは？
- (燕市)現時点でヘラ絞りの技術を継承したいという企業1社のみの相談を受けているため。

保育士等修学資金貸付事業

- (佐野)なぜ保育士資格だけでなく、幼稚園教諭も取らないと対象にならないのか？
- (燕市)市内の公立私立ともに保育園で働く場合に幼稚園資格も必要としているため。

松長小学校のなかまの会はどうするのか？

- (佐野)徐々になかまの会を児童クラブに移行しているが松長小学校の統合後はどうする予定か？
- (燕市)松長のなかまの会について、小中川児童クラブとの統合も含め統合準備会で協議する。

スクールバスの個人負担の地域格差

- (佐野)個人負担に地域間格差があるが、是正すべきであり、せめて明確な基準は示してほしい。
- (燕市)来年度、個人負担のあり方について時間をかけてしっかりと検討していきたい。

福井県内に2泊3日の視察に行ってきました！

三条新聞さんの合流点でも批判を受けておりましたが、3月29日から31日まで福井県に視察に行って参りました。日程について年度末になったのは先方との日程調整の結果、この3日間の訪問になりました。

3月29日(1日目)

- 7:00 燕市役所出発 → 11:30 永平寺町さんにて日本初の完全自動運転バスの運行実験を見学
- 13:30 福井大学の友田明美教授(発達障害研究の第一人者)から発達障害や愛着障害についてレクチャー

3月30日(2日目)

- 9:30 永平寺町さんにて寺院とまちづくり・観光の関係についてレクチャー(国上地域を念頭において)
- 11:30 一乗谷朝倉氏遺跡博物館を見学(新分水良寛史料館、長善館史料館の今後の検討の参考のため)
- 13:30 越前市さんにて産業支援政策を聞き取り → 15:00 タケフナイブレッジにて後継者育成を聞き取り

3月31日(3日目)

- 9:30 福井県初のこどもシェルター&自立援助ホームを実際に施設内を見学、聞き取り
- 12:30 鯖江市のメガネミュージアムを見学 → 13:30 工場見学イベントRENEWの地域への波及効果を聞き取り
- 20:20 燕市役所到着

今後の予定

6月議会
一般質問候補

・おいらん道中の今後について
・燕市の療育支援について

・スクールバスのあり方について
・全天候型こども遊戯施設について

連絡先
(発行元)

さの大輔後援会事務所 佐野大輔
〒959-1286 燕市小関1446-5
TEL 090-5203-9677 FAX 050-3488-5821
E-mail sanodai1022@gmail.com
HP <https://www.sanodaisuke.info>

